(第1面)

## 産業廃棄物処理計画書

2024 年 05 月 09 日

静岡県知事殿

## 提出者

住 所 静岡県御殿場市駒門318-4

氏 名 大和建設株式会社

代表取締役 飯塚三重子

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 0550 - 87 - 3060

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	大和建設株式会社			
事業場の所在地	静岡県 御殿場 市 駒門318-4			
計画期間	$2024/4/1 \sim 2025/3/31$			

# 当該事業場において現に行っている事業に関する事項

- ① 事業の種類総合工事業
- ② 事業の規模年間売上高 607百万円
- ③ 従 業 員 数 20名
- ④ 産業廃棄物のコンクリート破片、木くず、建設混合廃棄物、石膏ボード等一連の処理の工程 現場で発生⇒収集運搬業者委託又は自社運搬⇒中間処理施設

(日本産業規格 A列4番)

## 産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

# (管理体制図)

統括責任者 : 代表取締役社長 産廃責任者 : 土木部長、建築部長

各現場責任者:現場代理人 作成担当部署:総務部

# 産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

【前年度(令和 5年度)実績】		
産業廃棄物の種類	排出量	
コンクリート破片	1, 673. 140	t
アスファルト・コンクリート破片	11. 720	t
木くず	150. 080	t
建設混合廃棄物	8. 550	t
石膏ボード	3. 360	t
蛍光灯	0.310	t

①現状

(これまでに実施した取組)

圃場整備の工事において既設水路等によるコンクリート破片が多量に発 生し処分した。

各現場では、産業廃棄物の抑制、分別に取組んでいる。 現場代理人は各現場ごとに再資源の利用及び建設副産物の発生・搬出の 計画を行っている。

# 【目標】

産業廃棄物の種類	排出量
コンクリート破片	1,400.000 t
アスファルト・コンクリート破片	10.000 t
木くず	120.000 t
建設混合廃棄物	8.000 t
石膏ボード	3.000 t
蛍光灯	0.300 t
(今後実施する予定の取組)	

#### ②計画

		全体の排出量は工事受注量や工事種類により異なる為、各現場では種類 毎の分別を促進し、廃棄物の減量化を図る。
産業	<b>達廃棄物の分別に関す</b>	「る事項
	①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 土木現場では、コンクート破片、木くず(伐採・伐根)を発生ごとに集 積し、収集運搬業者に委託し処理施設に運搬している。建築現場では、 木くず、石膏ボード、混廃のボックスを設け分別を行っている。
	②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同様の取り組みを一層努力していく。

こ行ら 産業 廃棄権	(第3面) 物の再生利用に関する事項	
511 7 座来班来1	【前年度(令和 5年度)実績】	
	産業廃棄物の種類	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量
		0.000
		0.000
		0.000
①現状		0.000
		0.000
		0.000
	(これまでに実施した取組)	
	【目標】	
		自ら再生利用を行う
	産業廃棄物の種類 	産業廃棄物の量
		0.000
		0.000
		0.000
②計画		0.000
		0.000
		0.000
		0.000
	(今後実施する予定の取組)	
- ら行う産業廃棄 <sup>4</sup>		
	【前年度(令和 5年度)実績】	
	会業 皮	回収を行った 自ら中間処理により減量し 産業廃棄物の量 産業廃棄物の量
	生未供	6来初り重 0.000 t 0.000
		0.000 t 0.000
		0.000 t 0.000

	1		1
①現状		0.000 t	0.000
		0.000 t	0.000
		0.000 t	0.000
	(これまでに実施した取	双組)	
	【目標】		
	産業廃棄物の種類	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	自ら中間処理により減量 産業廃棄物の量
		0.000 t	0.000
		0.000 t	0.000
		0.000 t	0.000
②計画		0.000 t	0.000
		0.000 t	0.000
		0.000 t	0.000
	(今後実施する予定の取	· 汉組)	

直ら埋立処分又は海洋投   処分を行った産業廃棄物の					
	<b>逐棄</b>				
①現状			0.	. 000	
①現状 0.000 (これまでに実施した取組) (これまでに実施した取組) (これまでに実施した取組) 自ら埋立処分又は海洋投処分を行う産業廃棄物の1 (1) (2) (2) (2) (2) (3) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4) (4			0.	. 000	
(これまでに実施した取組)  (これまでに実施した取組)  (これまでに実施した取組)  (これまでに実施した取組)  (これまでに実施した取組)  (ののでするでは、できるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるできるで			0.	. 000	
(これまでに実施した取組)  【目標】  産業廃棄物の種類			0.	. 000	
(これまでに実施した取組)  (これまでに実施した取組)  (国標)  (正報)  (日標)  (正報)  (日標)  (正報)  (日標)  (正報)  (ののののののののののののののののののののののののののののののののののの			0.	. 000	_
「国標			0.	. 000	
産業廃棄物の種類       自ら埋立処分又は海洋投送	ミ施				
					_
(今後実施する予定の取組)  ②計画  ②計画  ②計画  ②計画  ②前回  ②・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	<b>逐棄</b> /	ら埋立	処分又は海洋	投入	_
②計画       0.000         0.000       0.000         (今後実施する予定の取組)       0.000         (今後実施する予定の取組)       (今後実施する予定の取組)         【前年度(令和 5年度)実績】       ①優良認定処理業者への処理委託量         ②再生利用業者への処理委託量       ②事生利用業者への処理委託量         ②認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量       ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量		ガを仃			
②計画       0.000         0.000       0.000         (今後実施する予定の取組)       0.000         (今後実施する予定の取組)       (今後実施する予定の取組)         【前年度(令和 5年度) 実績】       ①優良認定処理業者への処理委託量         ②再生利用業者への処理委託量       ③認定熱回収業者への処理委託量         ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量       ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量					_
②計画       0.000         (今後実施する予定の取組)       0.000         (今後実施する予定の取組)       (今後実施する予定の取組)         【前年度(令和 5年度)実績】       (②再生利用業者への処理委託量         ②再生利用業者への処理委託量       (③認定熱回収業者への処理委託量         ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量       (④認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量					
②計画			0.	. 000	
(今後実施する予定の取組)  (今後実施する予定の取組)  (今後実施する予定の取組)  【前年度(令和 5年度)実績】  ①優良認定処理業者への処理委託量 ②再生利用業者への処理委託量 ③認定熱回収業者への処理委託量 ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量			0.	. 000	
(今後実施する予定の取組)  (今後実施する予定の取組)  (高年度) 事項  (前年度(令和 5年度) 実績)  (①優良認定処理業者への処理委託量(②再生利用業者への処理委託量(③認定熱回収業者への処理委託量(④認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量			0.	. 000	
「前年度(令和 5年度)実績			0.	. 000	
【前年度(令和 5年度)実績】  ①優良認定処理業者への処理委託量 ②再生利用業者への処理委託量 ③認定熱回収業者への処理委託量 ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	5予2				
【前年度(令和 5年度)実績】  ①優良認定処理業者への処理委託量 ②再生利用業者への処理委託量 ③認定熱回収業者への処理委託量 ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量					
【前年度(令和 5年度)実績】  ①優良認定処理業者への処理委託量 ②再生利用業者への処理委託量 ③認定熱回収業者への処理委託量 ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量					
【前年度(令和 5年度)実績】  ①優良認定処理業者への処理委託量 ②再生利用業者への処理委託量 ③認定熱回収業者への処理委託量 ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量					
【前年度(令和 5年度)実績】  ①優良認定処理業者への処理委託量 ②再生利用業者への処理委託量 ③認定熱回収業者への処理委託量 ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量					
①優良認定処理業者への処理委託量 ②再生利用業者への処理委託量 ③認定熱回収業者への処理委託量 ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量					_
②再生利用業者への処理委託量 ③認定熱回収業者への処理委託量 ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量	П				
産業廃棄物の種類		)処理	委託量		
	の種	人外の熱	熟回収を行う		
①     ②     ③     ④     全処理委       (t)     (t)     (t)     (t)     (t)					£

•	•				T	
	コンクリート破片	1, 673. 140	1, 673. 140	0.000	0.000	1, 673. 140
	アスファルト・コ ンクリート破片	5. 030	11. 720	0.000	0.000	11. 720
①現状	木くず	150. 080	150. 080	0.000	0.000	150. 080
	建設混合廃棄物	8. 550	8. 550	0.000	0.000	8. 550
	石膏ボード	3. 360	3. 360	0.000	0.000	3. 360
	蛍光灯	0.000	0. 310	0.000	0.000	0. 310
	(これまでに実施した取 各現場に優良認定処理業		委託を推	奨指示		

	(第5	<b>)</b> 囲 /						
	【目標】							
	産業廃棄物の種類	①優良認定処理業者への処理委託量 ②再生利用業者への処理委託量 ③認定熱回収業者への処理委託量 ④認定熱回収業者以外の熱回収を行う 業者への処理委託量						
		① (t)	② (t)	③ (t)	(d) (t)	全処理委託量 (t)		
	コンクリート破片	1, 400. 000	1, 400. 000	0.000	0.000	1, 400. 000		
	アスファルト・コ ンクリート破片	10.000	10.000	0.000	0.000	10.000		
	木くず	120.000	120.000	0.000	0.000	120.000		
②計画	建設混合廃棄物	8.000	8. 000	0.000	0.000	8. 000		
	石膏ボード	3. 000	3. 000	0.000	0.000	3. 000		
	蛍光灯	0.000	0.300	0.000	0.000	0.300		
	(今後実施する予定の取 各現場に優良認定処理業		委託を推	奨指示				
※事務処理欄								

#### 備考

- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
  - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
  - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請 完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ 事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
  - (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。